



©WFP/Hussam Al Saleh

爆撃が続き破壊しつくされたシリア・アレッポでの炊き出し。この温かい食事と、一緒に配られるパンが住民の命を支える

飢餓のない世界をめざして

国連の食糧支援機関

# 国連WFPニュース

Apr. 2017 Vol.52

紛争と飢餓、そして平和を築く食糧支援

# 紛争と飢餓、そして平和を築く食糧支援

シリア、イラク、南スリランカ…。世界の紛争のニュースが毎日のように伝えられています。近年国連WFPの緊急支援活動の多くが紛争にまつわるもので、紛争は飢餓を引き起こし、また逆に飢餓が紛争を引き起こすこともあります。紛争と飢餓の密接な関係と、それを打ち破り平和の礎を築く国連WFPの食糧支援をご紹介します。



©WFP/Abeer Etefa

二の腕の太さで栄養状態を測定。3歳のアハメド君は中程度の急性栄養不良だった(イエメン)

## 紛争が起きると3倍、飢餓が起きやすい

「戦争のせいで、食べ物、水、電気、すべてがなくなり、わずかなパンとナツメヤシで何とか命をつなぐ、地獄のような生活となりました。末っ子はまだ赤ん坊だったのですが、粉ミルクが一缶4500円にまで値上がりして買えなくなりました。」あるイラク人男性の証言です。

紛争は自然災害と並んで、飢餓の大きな原因のひとつです。紛争した国の人々と比べて3倍にも及びます。

戦いが起きたら農地が破壊され家畜が死にます。商業活動は停滞し、通貨は下落、食糧は高騰します。

人々は安全を求めて故郷を逃れ、難民キャンプなどの避難生活を強いられます。仕事もなかなか見つかりません。また、反対勢力の土地を囲み、食糧などの補給を断つ「兵糧攻め」により、シリアなどでは深刻な飢餓が起きています。

## 飢餓や政情不安の引き金に

2007年から2008年の記録的な食糧高騰の際には、48カ国で抗議活動や暴動が発生しました。

## 国連WFPの紛争下における支援活動

### ○緊急支援

まずは命を救うことが最優先です。国連WFPは政治的に中立の立場で、戦っている様々な勢力と連絡を取り、戦火の市民やキャンプに避難している人々に対し、炊き出しや食糧配布、食糧購入用の電子マネーの配給などを行います。

### ○復興支援

破壊された道路や水道などの社会基盤の整備工事を行う際、工事に参加した人に食糧や現金などを配布します。整備事業の間は食べ物の心配をせずに、地域の復興に取り組めます。



©WFP/Ahmad Basha

イエメン南西部の都市、タイズ。中東の最貧国だったイエメンは紛争でさらに事態が悪化

## 緊急支援の大半が紛争関連

国連WFPの緊急支援活動には

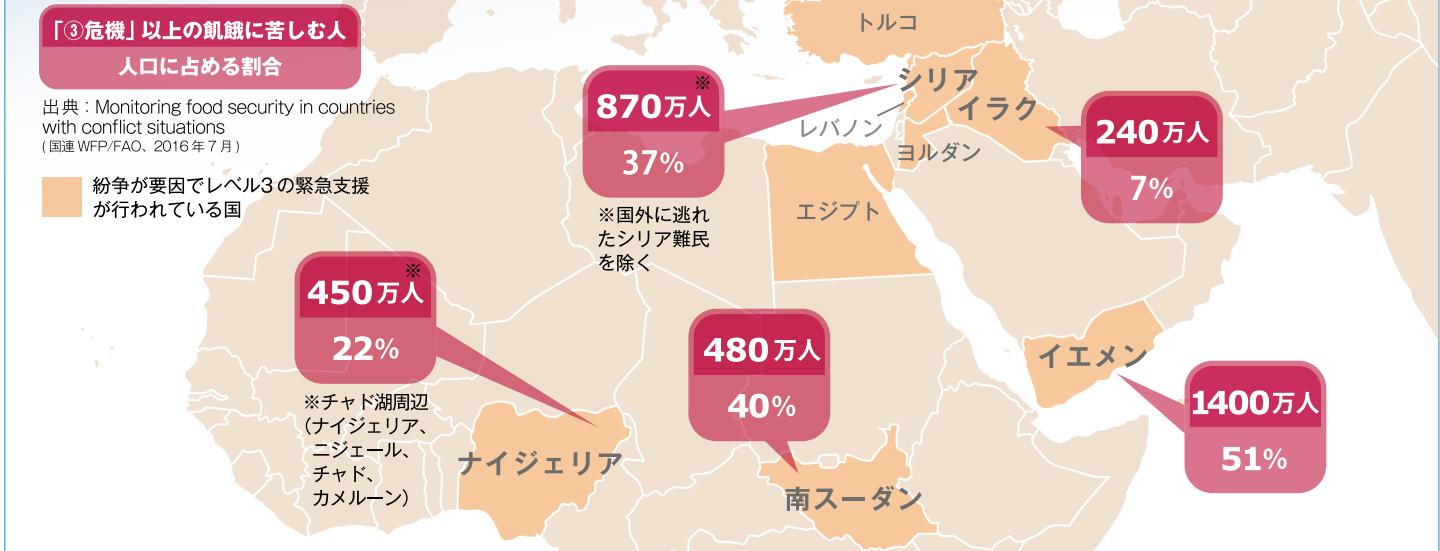
3段階のレベルがあり、最も急を

ることもあります。“A hungry man is an angry man.”（人間は空腹になると怒りっぽくなる。）という英語表現がある通り、食糧難が起き、食糧が高騰すると人々は不満を持ち、政情が不安定になります。

要し大規模かつ複雑な段階がレベル3です。現在、国連WFPはレベル3の緊急支援活動5件に取り組んでいますが（2017年3月時）、5件すべてが紛争を要因としています。

# 紛争による飢餓の現状

飢餓の深刻度を「①概ね安定 ②やや不安定 ③危機 ④緊急事態 ⑤飢きん」の5段階に分類した場合、「③危機」以上のひどい飢餓に苦しむ人はどのくらいいるのでしょうか。



戦闘から逃れてきた子どもたちを支える食糧支援(南スーダン)

**イエメン**

イエメンは2015年に紛争が起きる前からアラブの最貧国で、子どもの栄養不良率は世界最悪レベル、そして食糧の9割以上を輸入に頼る不安定な状況にありました。紛争により商業活動が停滞、失業率は上がり、食糧の輸入は減少、社会保障は停止しました。家を捨て避難する人が増える中、現在は子どもの半数が慢性的な栄養不良に苦しんでいます。

**南スーザン**

南スーザンでは3年前の紛争開始以来、大規模な支援活動が行われ人道危機を食い止めてきましたが、支援物資を問題の地域まで届けることは容易ではありませんでした。そんな

ひとたび紛争が起きた国は、終結しても紛争が再燃しやすい傾向にあります。誰もがきちんと食べられる世界をつくることが、平和への第一歩となります。

○学校給食

紛争下でも子どもたちが学校に通い続け、心身ともに健全に育つよう、国連WFPは難民キャンプなど問題解決の視点を与える場となっています。

学校で給食を提供しています。紛争しか知らない子どもたちに学校は「日常生活」を教え、武力以外の問題解決の視点を与える場となっています。

WFPなどの人道支援機関は紛争当事者に対し、問題の地域へ即時かつ安全に立ち入れるよう求めています。飢きんの拡大を阻止すべく、国連WFPなどの人道支援機関は紛争当事者に対し、問題の地域へ即時かつ安全に立ち入れるよう求めています。

★「飢きん」とは飢餓の深刻度を示す5段階のうち最も深刻な飢餓を指し、主に以下の3つの指標で判断されます。

- ① 20%以上の世帯が極端な食糧不足に直面
- ② 5歳未満児の30%以上が急性栄養不良
- ③ 人口1万人あたり毎日2人（5歳未満児の場合は4人）以上が死亡

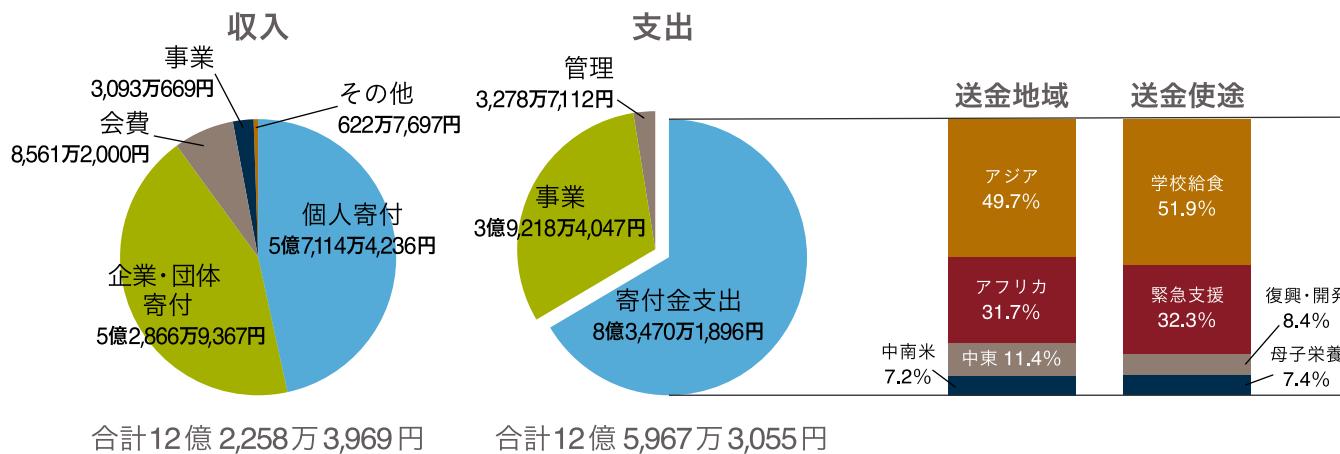


**アンダーソン、イエメン事務所代表に着任**  
2013年より国連WFP日本事務所代表を務めたスティーブン・アンダーソンが今年1月、急きよイエメンに事務所代表として異動しました。

日本在任中は、皆さまにひとかたならぬお世話になりました誠にありがとうございました。今後は国連WFPの中でも重要なイエメンの支援活動を率いていきます。しかし活動を継続的に行えるかどうかは皆様のご支援にかかっています。今後もイエメンはじめ紛争国への温かいご支援をよろしくお願ひいたします。

# 2016年 国連WFP協会 会計報告

日頃より、国連 WFP の活動をご支援いただき、誠にありがとうございます。2016 年度（2016 年 1 月～12 月）に国連 WFP 協会へ寄せられた企業・団体および個人の皆様からのご寄付は、合計で 10 億 9,981 万 3,603 円となりました。ご協力に感謝申し上げるとともに、引き続き国連 WFP へのご支援を賜りますよう、お願ひ申し上げます。



※ 国連 WFP ローマ本部との取り決めにより、寄付（企業・団体寄付および個人寄付）のうち 75% 以上は途上国での支援活動のためローマ本部へ送金しており、残り 25%（上限）は国連 WFP 協会が国内で行う募金活動、広報宣伝活動、管理費等の運営経費に活用しています。

※ 詳細：<http://ja.wfp.org/content/jawfp-funding-2016>

## インフォメーション

### ワークショップ教材ができました！

学校などで、ワークショップを通して飢餓や国連 WFP の支援活動を知り、考えてもらうための教材「『食べる』から世界を考えよう」が完成しました。「飢餓っておなかが空いているってこと？」「何で学校給食支援が必要なの？」などの疑問に答える、指導者用の教材です。ぜひご活用ください。

◆ 対象：小学生～大人

◆ 形式：冊子(A4 判 40 頁)もしくは PDF



#### <無料配布中>

冊子版はメールでお問い合わせください：  
[pr@jawfp.org](mailto:pr@jawfp.org) (国連 WFP 協会、広報担当)

PDF 版ダウンロードはこちら：  
[http://ja.wfp.org/workshop\\_food](http://ja.wfp.org/workshop_food)



栄養測定バンドも！

### 「WFP ウォーク・ザ・ワールド」横浜と大阪で開催！

参加費の一部が国連 WFP の学校給食支援への寄付となるチャリティーウォーク「WFP ウォーク・ザ・ワールド」を今年も横浜みなとみらいと大阪で開催します。コースは 5km と 10km です。

日程 横浜 5月 14 日(日) 大阪 5月 28 日(日)

参加費 一般 1,500 円 (当日 2,000 円)

小学生 500 円 (当日 800 円)

詳細・お申し込み [www.walktheworld.jp](http://www.walktheworld.jp)

お問合せ 0120-711-951 (平日 10:00～17:30)

### 身近な国連 WFP 支援

#### レッドカップキャンペーン WFP

新たに昭和産業(株)が参加しました。製品の売上の一部が国連 WFP の学校給食支援に寄付されます。

[www.jawfp.org/redcup](http://www.jawfp.org/redcup)

小麦粉屋さんのホットケーキミックスなど3商品



## 国連WFP

〒220-0012

横浜市西区みなとみらい 1-1-1 パシフィコ横浜 6F

[www.wfp.org/jp](http://www.wfp.org/jp)

0120-496-819

受付時間 9:00～18:00 (通話料無料・年中無休)

最新の情報は…



スマホアプリ  
FOODeliver  
(フーデリバ)



メルマガ  
HPトップページ  
からも登録可

